



広報

あくね

= 4月号 =

No. 327

昭和49年4月10日

編集 阿久根市

発行 市長公室

毎月一回 10日発行 1部10円

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可



## ≡ ワカメ解禁 ≡

- …阿久根名産の沖ワカメ採取が始まると、き…○
- …びしかった冬の海も、ようやく春を迎える…○
- …全国つづうらうらまでの食卓に潮の香り郷…○
- …土の香りをにおわせてくれる。……………○

# 市政の発展と

## 住民福祉の向上に最善の努力



市政報告をする市長

長い間、驚異的な発展を続けてまいりました我が町の経済状況は昨年度の石油危機をきっかけに爆発的な高騰の高となり、経済的にも、社会的にも減に及びし試練の時代を迎えつつあります私共は、この時期に、真に人間としての社会、人間としての生活

# 大綱決まる 例市議会

そこで、丹宗市長は49年度政策の中心は、私共が真に人間としての社会、人間としての生活を送れるような町づくり、特に市民福祉を最優先また観光都市を目ざして環境の整備等を目標に施政方針をのべました。

を送れるような町づくりが、必要であると痛感させられる次第であります。

市政を進めるためには、市民の要望にこたえる事が、その大原則と思いますが、特に市民福祉を最優先としてとらえ、新しい時代にそくおうする生活環境の整備が必要であると存じます。

然し、いずれにいたしましてもこれらを進めてゆく為には、その裏づけとなる財源の確保が大きな要素と考えられますので、市税の健全な確保と、国、県の財源を仰ぎながら、限られた財源を有効適切に運用して、市民皆様の要請の

方向に、出来る限りの努力をして参りたいと存じます。

然しながら、限られた財源では思うようにならないのが現実の姿であります。計画的に問題の解決に努力して参る所存であります。

### 保育園児を

### 災害保険に加入

一人一千万円まで

市民福祉向上のため、現在まで実施してまいりました精薄者や身体障害者などの施設収容、母子家庭福祉貸付金制度を引きつづき実施し、敬老年金の現在三千円を五千円に、重度身心障害者福祉手当一年から五年未満を三千円から四

千円、五年以上を四千円から六千円、障害児を六千円から八千円に引き上げるなどして、豊かな生活への一助としてゆきます。

又老人医療費及び重度心身障害者の医療費の無料化対策としての負担金の軽減、自宅で扶養できない老人の、老人ホームへの収容など、老人並びに恵まれない家庭への福祉の充実を積極的に実施してまいります。

又、新しく保育園児などの災害

### 魅力ある農家環境の整備へ

### 過そ化くい止め策として

文化的生活を営むためには、やはり、市民所得の向上が不可欠のものであります。

そのためには、市内各種産業基盤の整備と施設の充実、並びに道路網の整備改良が強く要請されるわけでありますが、これらについてはいきおい多額の財源を必要としますので、計画的に、できる限りすみやかにでき得るよう努力したいと思っております。

時における保険に加入して、市が保険金を負担し、被害児の家庭負担の軽減につとめる事にいたしております。

衛生関係では、各種の予防接種事業を完全実施し、生活環境の清掃、美化の為に薬剤散布や環境整備に努め、各種健康検査、及び公害防止の指導や調査等も、積極的に実施して万全を期してまいります。

退しつつあります。

このために、本市の過そ化が急速に進行している状況であります。

これ等を防止するためには、まず魅力ある農家環境の整備が急務であると思っておりますので、その方向に則して進めてまいりたいと思っております。

まず、農業後継者の育成強化、並びに農業各種団体の育成をはかりながら、農業基盤の整備を促進し、生産の団地化と省力化を進め商品価値の高い生産物の生産指導を進めたいと思っております。

また、本市特産のポンカンを利用したマーメイドの開発もすでに本市の食品加工業者によって試作品も出来あがり、製品化の可能性も出て来ましたが、本市特産品の開発と研究を進め、その普及に努めたいと存じます。



完成した山下地区保場整備

又、農政につきましては米の生産調整実施以来、農業所得の伸びはにぶり、農家の生産意欲も減



4月9日開通した黒之瀬戸大橋

本年度は、黒之瀬戸大橋、並びに、国民宿舎もオープンします。で、これに対応する地域環境の整備や、観光地としての啓蒙や宣伝

### 黒之瀬戸大橋四月 国民宿舎六月 オープン

## 観光都市をめざして

# 49年度市政の第一回定

わが国の経済状況は、高度な消費時代から、昨年暮の石油危機をきっかけに、爆発的な諸物価の高とうとあわせ、物不足がめだち使いすて時代から節約時代を迎えた今日、幾多の難問をかかえています。

も欠かさないものだと思っています。そのほか、長崎県野母崎町とのフェリー就航も来年度実現に向けて全力投球して参ります。次に、教育関係ですが、将来の日本を背負って立つ児童生徒の教育は、特に重要な問題であります。現在の社会は、物質文明のウズの中で真の人間性が失われつつあるといわれます。今こそ、豊かな心、うるおいのある人間性の回復は、住民全体の希求であると感じます。そこで、先生方の資質向上のため、教職員研修助成を実施し、教育施設の充実強化、教育器材の整備をはかり、明

るべく、すこやかな学園環境を建設してゆきたいと存じます。又、市民の生涯教育という点から、社会教育も重要な課題であり

今後とも、一層市民学習や体育向上の場をひろめ、心、体、ともに健全な基礎づくりを努めたいと存じます。

## 阿久根地区消防組合 阿久根市 東町 長島町 が発足

### 一一般 会計 二十五億八百四十一万八千円

一般会計予算二十五億八百四十一万八千円が決まりました。その歳出のうちおもなものは……

一、五六八万円で九三%の増加であります。又敬老年金、重要心身障害者福祉手当につきましても、それぞれ増額いたしました。

●総務費 三一、〇三三万円  
市の職員の給料や手当など、市役所の経費ですが、今年は特に、黒之瀬戸大橋開通祝賀費百二十万円のほか、すぐやる係のトラック更新百五十万円、交通安全対策事業費二百万円、参議員、知事、県議会議員それに市長および市議会議員選挙経費が五百六十八万円です。

●衛生費 一一、五〇〇万円  
伝染病予防や、環境衛生関係の費用で、北薩衛生処理組合のし尿処理施設および拡張工事による負担増を含め、四、五二〇万円、塵芥処理費の負担金、一、三四〇万円です。

●民生費 六八、〇一一万円  
ほとんどが生活保護費で、老人ホームや、老人福祉対策の措置費も含んでいます。

●労働費 二、七六七万円  
前年に対して、一、〇一五万円の減ですが、特定地域開発就労事業の減によるものです。

●農林水産費 三、八二一〇万円  
農業自営者近代化研修、天災資金利子補助をはじめ、振興資金、生活改善資金などの各種の補助金など、県土地改良、市単土地改良事業の各種助成、農道舗装、農

●農林水産費 三、八二一〇万円  
農業自営者近代化研修、天災資金利子補助をはじめ、振興資金、生活改善資金などの各種の補助金など、県土地改良、市単土地改良事業の各種助成、農道舗装、農

●社会福祉費 一、八四一〇万円  
社会福祉費では、弱者支援措置費、身障者援護措置費一、八四一〇万円、八〇%の増加、老人福祉費では、老人養護費、老人保護措置費などの増加がしるしく、

●社会福祉費 一、八四一〇万円  
社会福祉費では、弱者支援措置費、身障者援護措置費一、八四一〇万円、八〇%の増加、老人福祉費では、老人養護費、老人保護措置費などの増加がしるしく、

●児童福祉費 一、八四一〇万円  
児童福祉費では、児童養護費、児童福祉施設整備費、児童福祉施設整備費などの増加がしるしく、

●児童福祉費 一、八四一〇万円  
児童福祉費では、児童養護費、児童福祉施設整備費、児童福祉施設整備費などの増加がしるしく、

●教育費 一、八四一〇万円  
教育費では、教育施設整備費、教育施設整備費などの増加がしるしく、

●教育費 一、八四一〇万円  
教育費では、教育施設整備費、教育施設整備費などの増加がしるしく、

●文化体育費 一、八四一〇万円  
文化体育費では、文化施設整備費、文化施設整備費などの増加がしるしく、

●文化体育費 一、八四一〇万円  
文化体育費では、文化施設整備費、文化施設整備費などの増加がしるしく、

●総務費 一、八四一〇万円  
総務費では、総務施設整備費、総務施設整備費などの増加がしるしく、

●総務費 一、八四一〇万円  
総務費では、総務施設整備費、総務施設整備費などの増加がしるしく、

●建設費 一、八四一〇万円  
建設費では、建設施設整備費、建設施設整備費などの増加がしるしく、

●建設費 一、八四一〇万円  
建設費では、建設施設整備費、建設施設整備費などの増加がしるしく、

### おめでた

(三月生れ)

(出生児) (保護者) (部署)

牛之浜高博	和範	上野
楠元 明美	敏明	大丸
波留 正幸	徹	波留
山口 隆二	晴雄	高松
神谷 良子	康男	上野
田原 雄志	哲雄	大尾
尻無浜 勝正	吉	飛松
岩崎 弥生	盛一	高之口
中西 弥生	俊昭	高松
濱崎 仁	健	波留
國島 康正	正和	寺山
下園 勝利	重利	尻無上
鍋石 順治	豊喜	浦
大田 和英	和男	尻無中
松元 良子	久利	新町
浦島 かつり	昭三	上野
八角 康太	勇	尻無下
宮前 和子	正己	波留
倉田 ミカ	正則	古里
西 さとみ	康弘	波留
追田 悦子	博	古里
山田 静香	実	波留
小村 秀文	三郎	波留
飯塚園悦子	洋一	波留
石原ひとみ	力	波留
鏡 謙作	幸男	波留
富沢 吉幸	真吉	波留
茶林真一郎	光一	波留
田上 弘樹	三十志	波留
海平 智仁	岩男	波留
山元さおり	藤八	波留
岡村 淳子	健二	波留
丸尾かおり	健二	波留

### 社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会へ留意のご寄付があり

道改良工事などが、前年に対して三、八九九万円の減であり、各種の補助事業について、財源の見通しの立った時点で補正予算で検討することにしました。

農業構造改善事業については、山波地区道路及び橋梁工事五、七六万円をもって、四八年度に引続いて実施、特に本年度は新規分として、園芸団地、畜産団地の造成事業を実施することになりました。その他につきましては、阿久根港修築事業負担金二、二五〇万円、佐内港局改良事業一、三〇〇万円、市有林造成事業一、四八九万円、補助農道改良事業一、一六三万円について、その必要額を計上いたしました。

●商工費 一五、五四二万円  
前年度に対して、九、三五二万円の減ですが、これは国民宿舎建設費の減であります。

●土木費 一四、〇三五万円  
五、〇〇二万円の減であります。道路橋梁費、河川費、住宅建設費の減によるもので、これらについては、農林水産費と同じく、財源の推移により、補正予算で検討します。

中野勝雄氏  
収入役に再任



市民皆様のご支援によりまして、収入役に再任していただきました。財政事情の極めて厳しい今日職責の重大さを痛感いたす次第です。過去4ヶ年間のあゆみを十分反省しまして、全力で奉仕する覚悟でございます。なにとぞよろしくご指導のほどをお願い申し上げます。

●消防費 六、三八六万円  
本年度から、阿久根地区消防組合の発足が予定されており、その分で、予算につきましても、消防組合消防本部経費の負担金五三五万円、消防署経費の負担金三、五七六万円を組合負担金として計上することになりました。

●教育費 二一、五六二万円  
前年度に対して、四、二七八万円の減ですが、学校建設費について財源の見通しを立ててから補正予算に計上することになりました。

●予備費 五〇〇万円  
花いっぱい運動をすすめるための経費二一万円を計上しました。災害復旧費 一五、三〇二万円 昨年より三二、六三一万円の減であります。

●予備費 五〇〇万円  
特別交付金の増額になった分をあてた事業であります。

国民宿舎六月オープン

第4・四半期の施政報告から

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

◆市長は、四十八年度第4・四半期の施政について、つぎのように報告しました。◆

日曜医さん

- ◆四月十四日  
中村病院②0015 (大丸)  
喜多院②0038 (大丸)  
浜之上院②0013 (勝馬場)
- ◆四月二十一日  
阿久根内科②0578 (新町)  
内山病院③1551 (高松)  
平医院⑤0040 (古里)
- ◆四月二十八日  
上野院③1055 (本町)  
田中外科③0553 (大丸)  
黒木外科⑤0200 (下村)
- ◆四月二十九日  
北園院②0016 (本町)  
山田病院③0420 (本町)  
石原院⑤0045 (橋東)
- ◆五月三日  
堀切院②0263 (高松)

あげます。

団体費道備補給地区は、延長千四百三十八円、総事業費九百五万円、二月五日完成しました。

県単事業、永田地区は、延長五百四十円、総事業費百八十万円で年度末完成の予定であります。

団体費、山仁田地区は、延長五百六十円、総事業費四百八十三万円、進行率五十割で、年度末完成予定であります。

災害復旧工事は、各線ごとの報告は省略いたしますが、飛松水路外二十七線が既に完成、第三中津川水路外四十六線が現在発注を終り、工事中でございます。

ほとんど、年度内完成予定であります。一部繰越される線が出るのではないかと懸念します。

次に、商工水産課関係では、温泉試掘工事については、工期四十八年五月十九日から四十九年三月二十八日まで、四百九十五万円、掘さくを進めておりましたが、深度四百十割をもって、掘さくを完了、引き続き、電気検層、温度測定、揚湯試験を実施し、二月七日工事報告書、地質標本を添付の上完成届が提出されました。

結果は、自噴量一日五十リットル、温度二十六度、エアポンプを利用した場合、一日九十リットル、温度は二十九度が記録されましたが、温泉に利用するためには、温度、量ともに不十分であると思われま

す。次に、阿久根漁港野積場の事故に対する裁判でございますが、本年一月三十一日、鹿児島地方裁判所川内支部法廷において、判決が

申し渡された訳であります。被告阿久根産業ならびに喜水時寛に対しては、ほぼ原告請求どおりの損害賠償金の支払いが命ぜられました。被告阿久根市に対しては、その請求を棄却する旨の判決がくだされました。

この結果、原告側は、これを不服として、控訴したので本件は、引き続き、高崎高裁において審理が行なわれることになるようであり

ます。次に、折口駅待合所新築につきましては、先きの四半期でご報告申しあげましたとおり、事業費九十万円で十二月末完成いたしました。既に国鉄利用の通勤、通学生の利用に供しております。

それから、黒之瀬戸大橋附近に建設予定の公園敷地の購入につきましては、一部換地の分を除きまして、了解を得て、現在、実測ならびに金額について、交渉中であり、年度内にその購入を終り四十九年度に県事業として、公

園化する予定でございます。また、去る一月二十六日から三十一日まで、名古屋市の丸栄デパートで開催された「鹿児島県の観光物産展」に阿久根市からは、農協、川畑水産、養平食品の三業者

が出品いたしました。好評で、相当の売上げがあった模様でございます。

次に、去る昭和三十九年八月十九日、九州皮革工業株式会社、開発銀行からの融資五千万円に關して、阿久根市は、議会の承認を得て、損失補償契約を締結して

文書をもって、前記債務保証が、一切免除された旨の通知を受けましたので、ご報告申しあげます。

次に、国民宿舎建設室については、既に皆さんご承知のとおり、その勇姿を、遠見ヶ丘に現わしておりますが、順調に仕上げ段階に入っております。

オープン予定日も、六月一日に決定いたしました。それに向って準備を着々と進めている訳であります。建設課関係分についてご報告申しあげます。

非補助土地改良事業として古里地区延長六百円、事業費三百七十五万円、瀬之浦地区延長六百八十八円、事業費三百七十五万円、木場仁田地区延長八百円、事業費三百八十五万円、横迫地区延長五百四十九円、事業費二百五十万円を、それぞれ完成いたしました。

又、農道舗装工事、建設課旅行分として、奥木場地区四百四十円、百八十万円、木佐木野地区三百三十五円、百五十七万円、青竜地区四百三十四円、百八十六万円、吉里地区六百五十円、三百二十万円、瀬之浦地区六百八十八円、三百六十一万円、木場仁田地区八百円、三百六十四万八千円、黒越地区二百六十円、百五十一万円、横迫地区五百四十九円、二百三十八万八千円、山之田地区五百二十円、二百二十八万円が完成しました。

佐海港局部改良事業は、護岸四十円、防波堤五十円を、事業費千二百二十八万円、高之口港、防波堤十八、七円が完成しました。

この他に、公營住宅新築工事として、春畑団地に補強コンクリー

トブロック造平家建二棟八戸、事業費千二百九十七万円、進行率九十割で年度内完成予定でございます。

開居住宅移転工事は、一号百二十五万円、二号百五十九万円完了しました。

一方、災害復旧工事の方は、片原川河川災害復旧工除外二十八線が完成、治治郎川外五線が年度内完成見込みでございます。

次に、教育委員会について申しあげます。脇本小学校解体改築工事は、事業費三千二百二十万円、進行率八十五割で年度内完成予定でございます。

消防につきましては、消防用無線電話装置を購入いたしました。超短波百五十M・H・Z・十ワットで、基地局四十三万円、移動局が四十一万円が一基、二十五万円が三基、十二月に取り付けが終了し現在調整中で、三月中旬に電

波管理局の検査を受ける予定でございます。次に、水道関係は、資材入手のため、着工が遅れた訳でございますが、進行率五十割で年度内完成する予定でございます。

浜田橋取付工事は、事業費二百十万円、進行率五十割で工期三月二十日までには完成する予定であります。

遠見ヶ丘増庄ポンプ取替工事は、事業費二百三十八万円、年度内に完了する予定であります。また、昨年から継続事業でやっております大川簡易水道は、一月から試験給水を始めておりま

善多医院②0038 (大丸) 浜之上医院⑤0013 (馬場) ◇五月五日 中村病院②0015 (大丸) 内山病院③1551 (高松) 平医院⑥0040 (古里) ◇五月六日 阿久根内科②0578 (新町) 田中外科③0053 (大丸) 黒木外科⑤0200 (下村) ◇五月十二日 上國医院③1055 (本町) 山田病院③0420 (本町) 石原医院⑥0045 (橋東)

したが、三月一日から、正式に給水を開始しました。

給水戸数五百六戸でございます。黒之瀬簡易水道は、工事費八百八十二万円、進行率九十五割で三月十日までの工期内には完成の予定でございます。

牛之浜地区簡易水道のサタ井の委託事業は、委託費百七十万円、現在ボーリングをやっておりますが、この十日には、水量試験をする予定でございます。

この外、一般的な事業といたしまして、一月三十一日から二月四日まで上京いたしました。これは特交関係の政府陳情と、それに、黒越と、後進地域からの脱却を目ざして、阿久根市経済の浮揚と市政の飛躍的發展を図るため、先

来、公害のない企業誘致に努力してありますが、昨年来、某大手と交渉を重ねております。

以上、取り急ぎ、本年度、第四四半期の事業執行状況について、要約してご報告申しあげます。

5

※ 黒之瀬戸カーフェリー、大橋開通によって姿消す ※

阿久根と長島を結ぶ黒之瀬戸大橋開通によって、昭和21年から今日まで二十数年間人や車の輸送だけでなく、島民の生活物資や文化を運んだ県営フェリーも4月9日かざりで姿を消す。

余市民揃って「ごくろうさん」と言って送りたい。



阿久根地区消防組合が発足

阿久根市と東西長島の一市二町で広域消防を組織し、新しい時代にマッチした消防行政を推進してゆくため、四二一日を期して、阿久根地区消防組合が発足しました。



交通安全母の会誕生県下二番目

さる、3月5日市民会館大ホールにおいて、約600人の母親たちが集まって結成大会が開かれた。

家庭での交通安全教育の推進者となり、交通安全思想の普及、交通安全徳の高揚につとめ、事故のない明るい町づくりに尽すという副会長の宣言文を全員一致で採択した。役員には会長に坂田節さん、副会長に中村シズさんを選出しました。又、鹿児島県警音楽隊を先頭に会員らが市中パレードし、誕生祝賀会に花をそえました。



壮年体力テストを実施

あすの、鹿児島をつくる県民運動推進協議会はこのほど、大川小で大川地区住民を対象とした阿久根市で初めての「壮年体力テスト」を実施した。40歳代、50歳代の男女120人が参加、反復横跳び、垂直跳び、握力、ジグザグ、ドリブルなどのあと、校庭では、男子1,500m女子1,000mの競歩などに汗だく、日ごろ使いなれない筋肉を酷使し、時には悲鳴を上げながらも参加者たちは「まだまだ元気だぞ」とがんばっていた。同協議会では、他の地区でも行なっていく方針

おくやみ(二月受付)

神川 75	大野 48	地崎 77	早水 21	高瀬 68	山田 60	石原 27	中村 92	宮内 85	松田 71	花田 88	中村 57	的場 80	赤崎 42	赤崎 69	花木 75	小林 87	米沢 75	馬見 87	別府 81	前田 72	下園 74	林 78	川原 75	奥 81	倉津 78	大石 65	野中 78	大田 64	児玉 78	別府 90	花水 78	若松 83	大田 79	的場 47	川畑 79			
一	48	77	21	68	60	27	92	85	71	88	57	80	42	69	75	87	75	87	81	72	74	78	75	81	78	65	78	64	78	90	83	79	47	79				
古	綱	桐	大	黒	吉	的	成	成	大	的	高	的	的	高	的	的	尾	馬	水	波	波	波	馬	倉	波	山	尻	上	波	中	尾	尻	尻	大	大			
屋	野	野	谷	之	里	場	新	新	尾	場	松	的	的	之	的	原	見	上	田	留	留	留	場	津	留	下	中	桑	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋		
茂	久	宣	露	八	初	長	基	基	勝	熊	ノ	松	松	六	六	忠	塚	七	七	南	南	南	千	千	千	嘉	孝	義	直	直	直	直	直	直	直	直		
樹	栄	隆	能	千	義	之	吉	吉	人	栄	ズ	松	松	口	口	雄	塚	郎	郎	海	海	海	春	春	春	彦	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

# 「水田」転作だけが補助対象

## ―目標九十ヘクタールへ―

四十九年度の転作転換目標数量が決まりました。

県下で二万四千トン、阿久根市は三百二十五トンで面積に換算すれば約九十ヘクタールです。

今年から「米生産調整」でなく「転作転換」ということになりました。

これは単なる休耕田には補助金がなくなり、転作した水田にだけ補助金がでることになったからです。

業者と契約したものを栽培し種を作らない場合も転作と認められます。

忘れていけないことは、昨年まで永年作に転換された方も、今年新しく転作される方と同様実施計画を出さなければいけません。

具体的には、小組合長を通じてお知らせしますが、いまだ転作計画を立ててください。  
なお、今年の補助金も昨年同様キロ当たり六十八円(一〇アール平

均二万五千元)と一〇アール当り普通転作では五千元、永年転作では一万円が上積みされます。

## 黒之瀬戸大橋開通

総事業費十八億五千万円を投じて建設された黒之瀬戸大橋は四月九日から開通しました。

通行時間と料金は次のとおり  
通行時間は午前六時から午後十一時まで。料金は、普通車六百円、小型車四百円、乗合バス千円、大型バス、特殊自動車千六百円、軽自動車、小型特殊車二百円、小型二輪車百円、原付自転車七十円、軽車四十円。

# 百歳誕生

## 横手部落の中村新助さん

中村新助さんは、明治七年三月二十日生れで、生存者ではただ一人百歳を越えられました。

四月初めに亡くなられた山下津留さんと共に百歳を迎えられたが、現在では市内で一人です。

新助さんは、鶴川内横手部落に子供の正一さんと同居されており、まだまだ元気です。天気の良い日は野良仕事に精出されるほどで、一世紀を送って来られた人には見えない元気で、テレビで相撲

一番の楽しみは、テレビで相撲

## カゼには保温と

### 安静が第一

- ☆……カゼをひいたらまず身体を温かくすること。だが入浴はひかえた方が無難
- ☆……温かくした牛乳やレモン、くず湯、熱かんの卵酒などとかく好みのもので身体の中から暖めよう。
- ☆……食欲がなくてもできるだけ食べるのが大切。突が盛り飯山はいった鍋物や湯どりふ、シチュー、あるいは雑すいなどは、温かくて食べやすい。要は保温と安静が第一。

## 国民金融公庫川内出張相談室開設について

### おしらせ

国民金融公庫鹿児島支店では、北薩地方住民の公庫利用者の利便を図るため、左記により相談室を設置することになりましたので、ご利用ください。

一、と き 毎週木曜日  
午前十時～午後三時まで  
二、ところ 川内商工会議所  
三、相談内容 金融に関すること  
ならなんでもご利用ください

## 自動車税納期は五月に変更

期限が昭和四十九年四月二十九日までとあるのは五月三十日まで有効になります。

自動車税を所有している人が納付する自動車税は昨年まで四月と十月の二回に分けて納付していましたが、地方税法の改正により、今年から一年一回、五月に一括納付するよう改められました。

したがって今年の自動車税納税通知書は五月中旬に発送される



元気で畑仕事に精出される中村新助さん

## 国民宿舎あくね

6月1日いよいよオープン

宿泊・休けい予約受付中

国民宿舎あくねは、5月オープンをめざして、急ピッチで工事が進められています。

三階建、エレベーターつき、温泉大浴場の完備したすばらしい眺めの国民宿舎は、きっと利用者に満足してもらえます。

ただ今、係りでは予約を受け付けています。

◇連絡先 阿久根市大丸町92番899-16

阿久根市役所国民宿舎建設室 TEL09967-3-1211



# 過保護が最大の敵

## 学校恐怖症の子

新学期になるといつも登校をいやがる子供が話題になります。四月の入学期を前にして、小学校へ行くのをいやがる子供はあとをたもみません。

いわゆる学校恐怖症です。これにはいろいろな原因があり友達とうまくいかないとか、給食が食べられないといったケースが大部分のようです。

しかし、なかには親がいろいろな原因を考え、対策を考えても直らない場合があります。

これはほんとうの学校恐怖症でふだんから注意しなければいけないものです。

### ▽内気な子に多い

内気で消極的な子供はとくに登校拒否症、学校恐怖症にかかりがちだ、と神経科の医師はいます。登校間ぎわになると、頭痛、腹痛をもよおし、無理に登校させると発熱する場合もあるといいます。

そして、比較的めくまれた家庭の子供が学校恐怖症にかかる率が多い所に問題があるようです。

つまりいたれり、つくせり、わがままになっていくと、ちょっとした環境の変化で、心身症状の傾向を示しがちなのです。

母親に大きな問題があります。

専門医の話では、母親が子供に極端に甘かったり、子供の行動に神経質になっていろいろ注意する家庭の子供が大抵だそうです。

子供をいつもそばに置いておかないと安心できないママ、ママのそばでないと遊べない子供、こうした関係をまず断つ必要があります。

登校拒否症のほんとうの原因はまだわかっていないのが実情ですが、母子の「分離不安」、過度の依存関係が、一因であることは間違いないようです。自動車事故が増増して昨今外で

遊ぶとあぶないといつて、子供を外に出したがる母親、またあそこの子供と遊ぶと遊び癖がつくと子供の友達を選択する教育ママは、このさい反省して、子供を自由に、気ままに外で遊ばせるようにすることです。

道路事情もしいよいよなくなり、所によっては、自転車道路も完備して来ているのですから、一時よりは心配のタネも少なくなっているはずですよ。

### ▽テレビ子も問題

登校恐怖症の子供にテレビ子が多いのも考える必要があります。

ある調査例では、二十三人の患者のうち十七例は朝から晩まで一日の大半をテレビの前で過していた子供、あとの五例もテレビをかなり見るほうだったとなっています。

中には子供専用のテレビを手えられており、枕もとにおき、寝るまで見ていたといっています。

暖い部屋の中で、テレビばかり見ていると、学校でいろいろな科目の勉強をしたり、友だちとうまく

ちにかう学校に行きたくなくなるのは当然でしょう。テレビはチャンネルを切りかえさえすれば、自分の思うままになる所にも問題があります。つまり、わがままになり、競争心がおとろえてくるわけです。

そこで親は子供をできるだけテレビの前から遠ざけ、外で遊ばせるようにすることです。

子供は外で友だちと遊んでいるうちに、競争心、自主性、協調性といった人間に必要なものを身につけるのです。

漫然とテレビを見させるのが一番いけません。

### 税金を納めすぎた方に

所得税の確定申告の受付は、三月十五日で終了しましたが、確定申告をしたあと間違つて多く納めすぎたことに気がついた方はありませんか。

こういう方は、「更生の請求」の手続きをすれば、税金が還ってくるようになります。

「更生の請求」は申告期限から一年間できますので、今度申告した四十八年分の所得税であれば、昭和五十年三月十五日までできます。

早目にもよりの税務署にご相談ください。

### 屋内の水道工事は

#### 指定店か水道課へ

指定給水工事店  
可久根ガス(株) ②二二九六  
太田電気工業所 ②〇一〇九

小川電機 ②〇二七〇  
河内鉄工所 ②一〇二七  
九州中島電業社 ②〇二二七  
振興設備工業所 ②一九五六  
柳鉄工所 ②一二六九  
マルハ商事(株) ②一五五五

上水道を使用して、湯沸器を取り付ける場合も、前記指定工事店へ、検査手数料百五十円を添えてお申しつけください。

指定工事店以外の者が、工事をしてはいけません。

その他、水道に関することは、直接水道課(②〇三二二)へ、おたずねください。

### 春の清潔検査日程

- 四月十五日 協本地区全域
- 四月十六日 折多、鶴川内
- 四月十七日 大川、西日地区
- 四月十八日 市街地、赤瀬川の全域

### 編集室から

大消費時代から、昨年春れからの石油危機が影響して、物不足と物価高があいまって、節約時代を迎えた今日、市財政にも直接この波がおしよせ緊縮予算を組まなければやって行けない状況にあります。

新年度事業を見ましても、ほとんどの事業が継続事業で、新規事業を施行することが、困難な財政難の折、本紙も今月号から減ページせざるを得なくなりました事を深くお詫びいたします。つきましては、今月から八ページとなりましたので、よろしく、お願いいたします。

